



自然素材で暮らしをデザイン

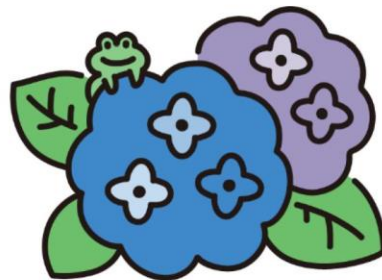
木だて家

手づくりでお届けする住まいの情報誌

しあわせ

2024・7vol.150

〒915-0242 福井県越前市粟田部町 32-15-1



～心耕す～



日照シミュレーションで実現する快適な住まい設計

今年は6月中旬から30℃を超える暑さが続き、福井県で40℃を超える日が近い将来やってきそうです。そこで今回は夏の断熱についてまとめてみました。

●断熱性能を上げた場合の夏の熱移動の様子(図1-4)

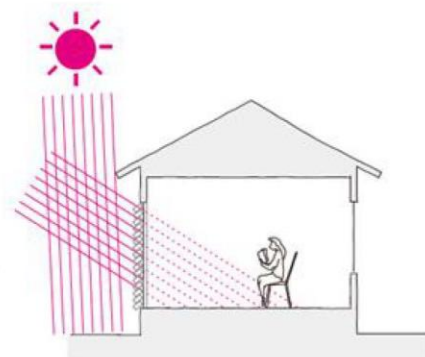
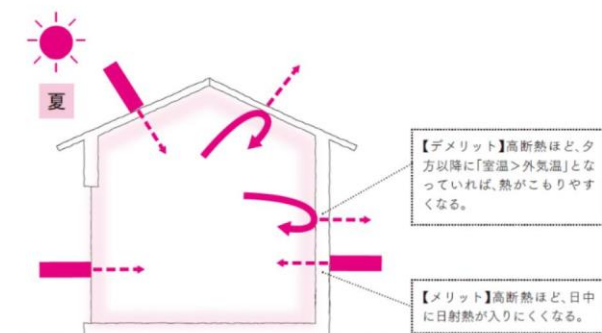
- ・夏の昼間は、熱は外から内へ移動する(熱は温度の高いところか低いところへ移動する)
- 断熱性能を高めることは有利に働く
- ・しかし夏の夜間の多くは外気温が室温よりも低くなるので内から外へと熱の移動が逆転する
- 断熱性能の高さが邪魔をして熱が外へにげにくくなる

断熱性能を高めると夏の夜間の熱籠りが顕著になり、室温が高いまま推移してしまいます。結果として断熱性能が低い家よりも暑くなり、冷房エネルギーも増えてしまいます。

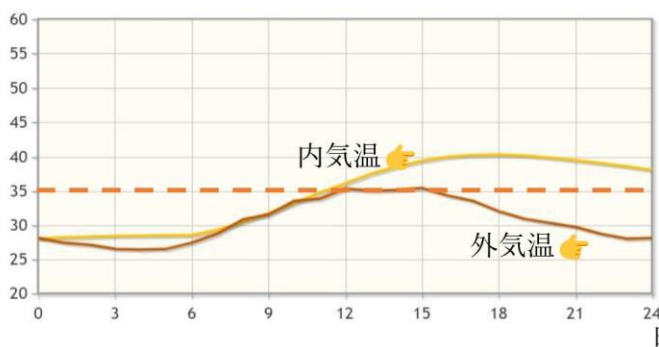
そこで一番重要になってくるのは夏の日射遮蔽です。

- ・夏の外の暑さを室内に入れにくくする
- 屋根の軒の出を深くする
- ・高断熱住宅には不可欠
- 断熱性能の高い住宅は、日射熱が室内に入るとにげにくい

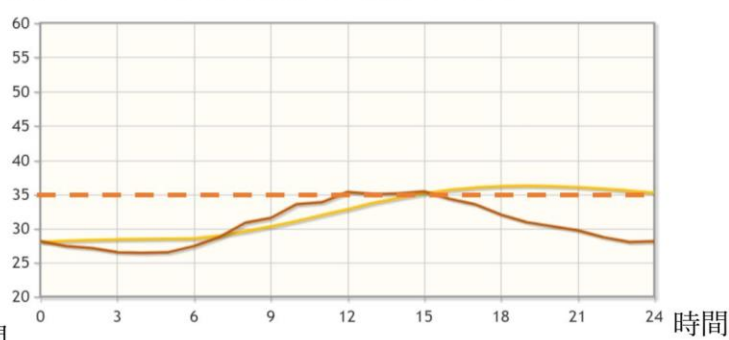
夏は窓から入ってくる日射が特に多いので、そこをいかに防ぐかが最大のポイントになります。日射遮蔽を考慮しているかで夏の温度差もおおきく変わります。



気温 日射遮蔽を考慮していない家



気温 日射遮蔽を考慮した家



そこで木だて家では最初のプラン作成時に日照シミュレーションをすることで、夏の時期に室内に日差しが入らないか検討していきます。

現状日本では四季がある為、1年通して快適に過ごせる家づくりがとても重要になりますし、夏の断熱と冬の断熱は考え方も変わってくるので今後はよりバランスよく断熱計画をしていかなければいけないと思っています。

🏠 自然素材の力を活かす！セルロースファイバー断熱材の秘密 ✨ ✨



地球温暖化により、今年の夏も猛暑で気温が40℃
がやってきます。セルロース断熱材吹込みは、
樹脂サッシと併用すれば、猛暑でも快適空間です

久保 辰雄

上六条のいえの断熱材は「セルロースファイバー断熱材」を使用します。セルロースファイバーは主に新聞紙をリサイクルして作られる自然素材の断熱材です。紙の繊維を細かく砕き、専用の機械で吹き付けることで壁や天井に隙間なく施工できます。その結果、高い断熱性能と防音効果を発揮します。

セルロースファイバーの特徴

1.優れた断熱性能(セルロースファイバーは細かい繊維が空気を包み込み、優れた断熱性能を実現します。冬は暖かく、夏は涼しい快適な住環境を保てます)

2.防音効果(繊維構造が音を吸収する為、騒音の少ない静かな住まいを実現します。特に外部から騒音を遮断する効果が高いです)

3.エコロジー(主原料がリサイクル紙であるため、環境に優しく、廃棄物を削減できます。また、製造過程でのエネルギー消費も少ないです)

4.調湿性(高い吸放湿性を持ち、湿度を調整し快適な室内環境を実現します。結露防止にも優れた健康的な住まいに最適です)

デコスファイバーとは？

新聞紙をリサイクルしてつくる木質繊維系
セルロースファイバー断熱材。JIS A 9523 認証品



①分 類：セルロースファイバー断熱材 日本産規格：JIS A 9523 吹込み用繊維系断熱材
②熱 伝 導 率：0.040[W/(m・K)] 断熱区分：C「住宅の省エネルギー基準の解説」(財)建築環境・省エネルギー機構による
③透湿抵抗値：0.000645(m²・s・Pa/ng) (厚さ100mm) / 断熱評価研究会デキスト(H21.12月(一社)住宅性能評価・表示協会による)

天井裏

施工の流れ

1.下準備(まず、断熱材を吹き込むための下地を準備します。壁や天井に適切な下地材を取り付け、隙間なく施工できるようにします。)

2.吹込み施工(専用の機械でセルロースファイバーを吹込みます。細かい繊維が隙間なく充填され断熱効果を最大限に引き出します。)

3.仕上げ(吹き込み後、余分な材料を取り除き、表面を平らに整えます。その後、壁や天井の仕上げ材を取り付けて完成です)

セルロースファイバー断熱材は、エコロジーで高性能な断熱材として注目されています。施工の流れを知ること、より安心して導入を検討できるでしょう。

自然素材の力を活かした快適な住まいを目指して、

ぜひセルロースファイバー断熱材の導入をご検討ください。 Youtube でより詳しく→



↑下準備で下地材のシート張りをしています
水や接着剤は使いません。構造材に不織布を張り壁体内に吹込みます



⇒家づくり story(二上のいえ) ✨

この夏やりたいこと
流行りのかき氷を食べる！



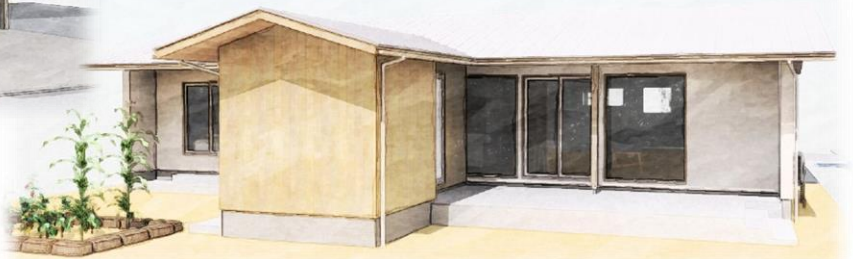
設計 林 洋子

福井市二上町にてあたらしい家づくりが始まりました！
子育て世帯の平屋のお住まいです。

一つのフロアに全ての部屋がある平屋では、プライベート空間とパブリック空間の適切なゾーン分けが重要です。玄関からリビングまでの動線をスムーズにしつつ、寝室や浴室などのプライベートスペースは奥に配置することで、家族のプライバシーを確保したお住まいになっています。家族が集うリビングは、天井を高くし、大きな窓を設けることで、開放感と明るさを確保しました。この大きな窓から外のテラス～庭に続き、内と外が繋がる家族の心地よい空間となることでしょう。完成は今秋予定。楽しみです♪



玄関側から



庭側から

⇒新人管理者が見た新築の舞台裏：写真と共に辿る家づくりの旅 ✨

暑くなってきましたので
お好み焼きが食べたくなってきました！
もちろん関西風ですよ♪



管理 守本 拓

福井市 桃園のいえ 新築

こんにちは！気温も高まりどんどん夏めいてきましたね。
桃園のいえは無事に土台伏せが完了しました。

土台伏せとは住宅の基礎に柱をたてるための材をボルトで固定していく工程です。土台にはシロアリや腐朽に強いヒノキを使用しております！

大工さんが現場にて一本ずつ加工し基礎に固定していくことで安心安全な住まいの基礎が出来ていくのですね！
現在は上棟に向けての準備をしています。



福井市 東郷のいえ 新築

どんどん暑くなるなか現場は順調に進んでおります。

現在、東郷のいえでは外壁の施工に取り掛かっています。こちらの物件では「そとん壁」というシラス台地のシラスを使用した100%自然素材の外壁材を使用しております。

写真に写っているものはラスという「そとん壁」を塗りつけていく下地になるものです。

こちらに「そとん壁」を塗りつけていき乾燥した後、独特な風合いを作り出していきます。いまから完成が待ち遠しいですね！

先着
8名様

7/20(土)
9:30~

身体みの宿題や理科研究にピッタリ!

LED
あんどん

参加費
500円

フルーツ
ポンチ



フルーツ
ゼリー

親子で木育

自分だけの「LEDあんどん」
が作れちゃう!

対象
小学生
以上

開催場所 / 木だて家モデルハウス

所在地 / 越前市栗田部町32-15-1

開催日時 / 2024年7月20日(土) 9:30~11:00(受付9:15~)

参加料 / LEDあんどん→先着8名様まで(小学生以上)
+ゼリー&フルーツポンチづくり 500円/1名様
ゼリー&フルーツポンチのみの方は200円



自然素材で暮らしをデザイン

木だて家

お申込み
お問合せ

▼WEBフォームまたはお電話にてお申込みください

☎ 0778-42-1311

